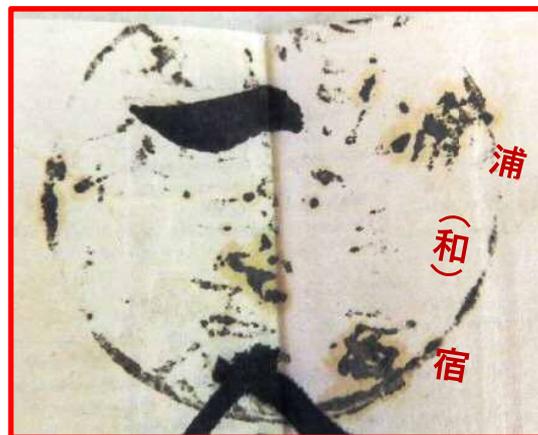
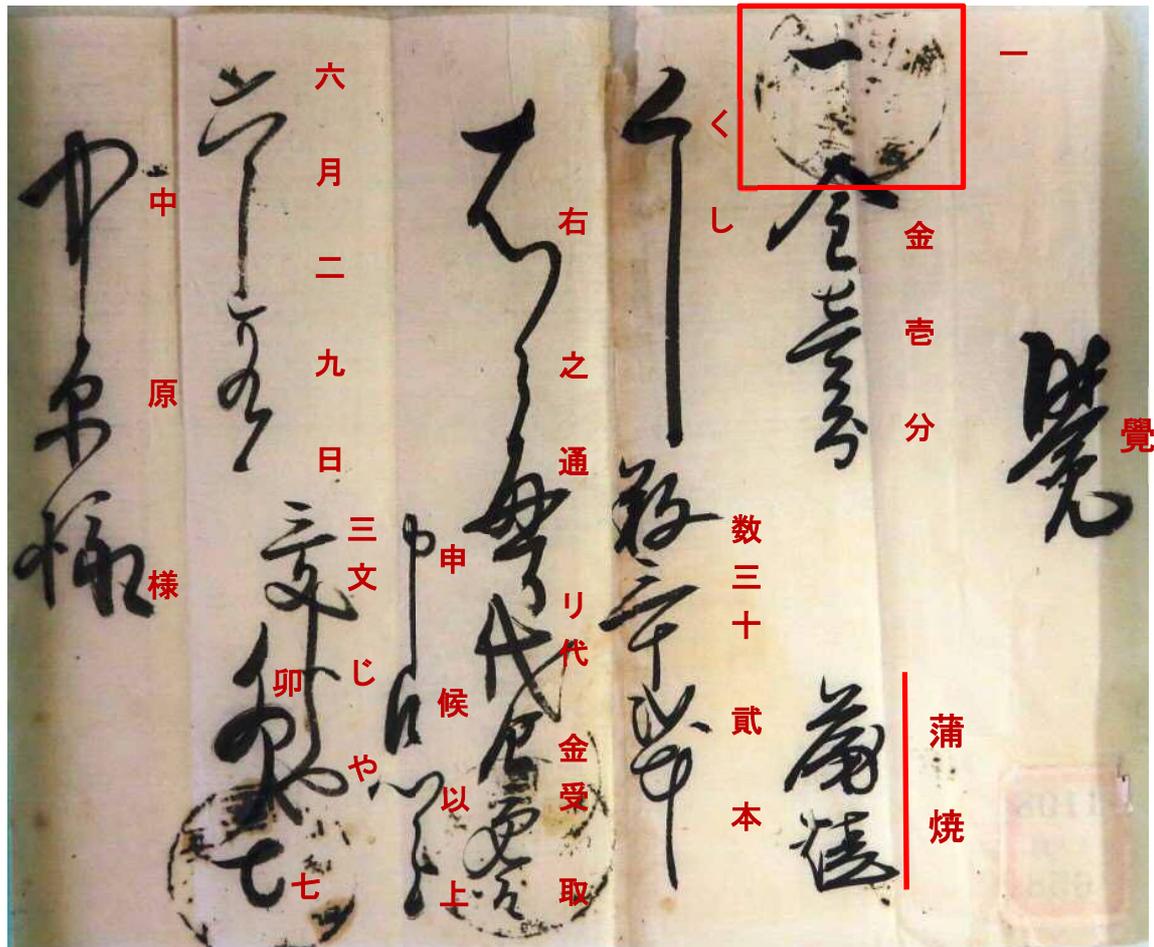


浦和宿に「蒲焼」を商う店舗が存在したことを示す史料

「覚」（武笠家文書No.658 個人蔵・埼玉県立文書館寄託・市指定有形文化財）

三室村（現在の緑区三室）名主の武笠家が、浦和宿の「三文じや卯七」から「蒲焼」を購入した時の領収書です。「くし」（串）で32本注文したことがわかります。宛名の「中原」は、苗字の代わりに使われていた屋号（武笠家の称号）です。



(拡大)